

国・世代・言語の壁を乗り越えるコミュニケーション

国: バングラデシュ⇔日本 / 世代: 若者⇔中高年 / 言語: 外国語⇔日本語

日時

2026年11月28日(土)

14:00~16:00(シンポジウム)

16:20~(対面会場で交流会)

場所

UECアライアンスセンター1階 100周年記念ホール とオンライン(Zoom)

内容

SNSを始めとする情報ツールのおかげで便利になりました。一方、コミュニケーションに関わる新たな問題も現れています。今回のシンポジウムでは、コミュニケーションの壁として国・世代・言語を取り上げます。パネル登壇者が体験談を紹介し、続いて壁を乗り越える仮説や実践について、会場全体でディスカッションします。多様な視点と知見を共有し、参加者のこれからのコミュニケーションがより有効に機能する気づきを模索します。

プログラム

14:00[オープニング]

梶谷 誠

総合コミュニケーション科学学会 顧問 電気通信大学名誉教授

14:05[シンポジウムとディスカッション]

モデレータ

久野 美和子

電気通信大学客員教授 同大学脳・医工学研究センター、コミュニケーション科学推進室

マハムッド スルタン(タニム)

Microsoft グローバルソリューションアーキテクト(Copilot & AI Agents)

バングラデシュから日本に留学・就職。母国の若者に向けたキャリア支援活動を設計・試行中。

『鬼滅の刃』の登場人物のセリフに共鳴するファン。志と倫理観をキャリア支援のカギと位置付ける。

薄上 二郎

青山学院大学名誉教授／青山学院大学経営学部客員教／ Ph.D.(公共政策)

これまで留学生支援や国際交流活動に携わる。また、青山ヒューマン・イノベーション・コンサルティング株式会社(青山学院 Hicon)取締役として、ディベートによる社員研修やサイバーセキュリティ教育

などリスクコミュニケーション事業に参画している。

安部 博文

NPO法人uecサポート理事長／博士(経済学)

小中高生・大人を対象にした電気通信大学プログラミング教室を運営。 AI時代に対応する計算機科学教材を模索開発中。『ギリシャ哲学者列伝カード』『万葉集防人の歌』ほかをブログで公開。

16:00[ラップアップ]

奥 浩昭

電気通信大学名誉教授

[休憩]

16:20 対面会場で交流会

お申込み <https://forms.gle/eWxwrTKYohDdvRTCA>



主催 総合コミュニケーション科学学会
共催 電気通信大学 総合コミュニケーション科学推進室
後援 国立大学法人 電気通信大学
株式会社 キャンパスクリエイト

お問合せ com.com.science@gmail.com